

### 新規制基準への適合性審査の状況

本年4月以降、金属キャスクの基本的安全機能（臨界防止、遮蔽、閉じ込め、除熱）を確認することに主眼を置いて審査が進められており、残る主な審査項目としては「耐津波設計」と「金属キャスク単体での基本的安全機能維持に係る評価」となっております。引き続き、社内検討を十分に進め、審査に取り組んでまいります。

< 審査会合等の動き >

日付	主な内容	コメントなど
4月24日	○耐津波設計で、今年2月に原子力規制委員会から示された審査方針※に対して、説明の項目と進め方を提示。 ○金属キャスク等の基本的安全機能の再説明。	○提示した項目で順次説明することとなった。 ○線量評価等の過度な保守性を再評価することとなった。
5月20日	○金属キャスク等の基本的安全機能の再説明。	○金属キャスク単体での機能・性能の検討を行い、安全設計の考えを再整理することとなった。
6月17日	○耐津波設計の建屋損傷時での金属キャスクへの影響評価を説明。 ○火山影響評価に関する再確認。	○選定した落下物に対して、金属キャスクへの影響を動的解析にて評価することとなった。 ○火山モニタリングデータを最新化することとなった。
7月18日	○原子力規制委員会の山中委員他による現地調査。	○担当委員の交代後初めて現地を調査いただいた。
7月29日	○選定した落下物による動的解析結果を説明。 ○外部事象（地震、津波、竜巻等）は、キャスク単体での基本的安全機能に影響を及ぼさないことを説明。	○解析の妥当性等の説明を更に充実させることとなった。 ○建屋なしの場合の検討を充実させることと、審査での位置づけが示されることとなった。
8月6日	○原子力規制委員会の更田委員長他と当社経営層との意見交換を実施。	○審査状況や安全性向上への取り組み等についてご説明し、意見交換を行った。
8月21日	○原子力規制委員会から審査方針の提示。	○キャスク単体での基本的安全機能の維持に係る評価は参考として聴取する。 ○仮想的な大規模津波での建屋損傷に伴い生じる落下物に対し、キャスクへの衝撃緩和又は回避措置を検討すること。

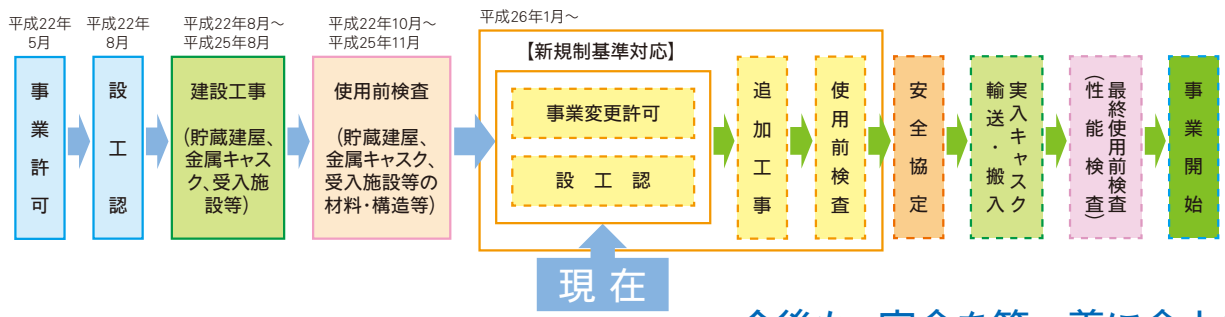


7月18日現地調査の様子



8月6日意見交換の様子

※貯蔵建屋が想定した津波に対して損傷しないことを説明してきたが、「貯蔵建屋が損傷した場合においても基本的安全機能が損なわれるおそれがないこと」を説明するよう審査方針が変更された。



詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。  
URL <http://www.rfsc.co.jp/news/news/index.html>



審査状況の詳細についてはこちらQRコード

今後も、安全を第一義に全力で審査に取り組んでまいります。

### ～RFSの現場から～

リサイクル燃料備蓄センターは、原子力発電所から出る使用済燃料（リサイクル燃料）を金属キャスクに入れ、再処理するまでの間、最長50年間貯蔵する施設です。そんな当センターの現場をシリーズでご紹介させていただきます。金属キャスクを建屋に搬入し、移動させる際には、天井クレーン等を使用します。天井クレーンは、定期的に点検を行っており、金属キャスクより重い荷重を健全に吊り上げることができるかを確認します。

荷重試験では、地元企業の知恵をお借りして、作業効率と安全性が向上しました。



[従来]  
天井クレーン点検に用いる荷重は、複数のコンクリートブロックを使用していました。



[改善後]  
荷重として、模擬キャスク（訓練等のために、形、重さが実際の金属キャスクと同じ）を活用し、クレーンの健全性を確認するために不足している重さは、地元企業さんに設計・製造をお願いした鉄棒（オレンジ色）を使用しました。

点検風景



～取り組んだ社員から～  
従来は港からコンクリートブロックを運搬し重りとして使うため、組み立てに時間を費やしました。新たに製作した鉄棒では模擬キャスクをセットするだけなので作業効率と安全性が良くなりました。  
今後とも、作業しやすいように設備の改善等を行い、安全第一で作業を行っていきたいと思います。

保全G 山本 海

# EVENT

いろいろなイベントに協賛、参加しています。



イベントについては  
こちらQRコード

## 7/28日 第21回まさかりレガッタ (ごった煮ヤングレースでサイクラーズ初優勝!!)

むつ市の夏の風物詩「まさかりレガッタ」に今年も参加しました。敗者復活戦を勝ち上がり、なんと優勝することが出来ました！



まさかりレガッタ大会において初優勝を収めることができました。今回の結果は、会社全体のチームワークの良さを表現できたことが繋がっていると思っています。また、このような経験をすることができたのはメンバーのおかげであり、感謝しています。来年も一戦一戦を大事に挑戦者の気持ちで頑張っていきたいと思っています。



環境・放射線管理G  
千葉 翔平

## 7/6日～7日 第13回RFSカップ少年サッカー大会



大畑中央公園あさひな丘陵陸上競技場で開催されました。今年も県内から24チームが参加。ちびっこ達による熱戦が繰り広げられました。

## 8/19日 第35回みこし祭り



## 8/24日 花咲か大作戦2019夏の陣(むつ市桜満開プロジェクト)



早掛沼公園と水源池公園で施肥を行いました。来年も満開の桜が見られますように！

## 8/31日～9/1日 Thanksgiving60

むつ産業まつり×むつ市地産地消運動協力店感謝祭



## 下北ジオパーク探検記! 第4弾 (大間崎ジオサイト編)



下北ジオパークHPIはこちらQRコード

日本ジオパークに認定された下北ジオパークを実際に見て感じるべく、今回は大間崎ジオサイトに行ってきました! シリーズにて今後ご紹介したいと思います! 次回は、佐井ジオサイトに行く予定です。



海中から突き出した、大小の岩が見られる赤石海岸。夕焼けと奇岩のコントラストが特に美しいとのことなので、次回は夕暮れ時に行ってみたいです!



大間崎沖の弁天島は約1200万年前の溶岩で作られています。大型の動物がいなかったことから春にウミネコ(ゴンベ)の繁殖地となり、周囲の海産資源で子を育てるそうです。



にしきつけ  
西吹付山展望台からは大間崎が一望でき、海沿いから階段状に変化する地形とともに住宅地や牧場が確認できます。天候に恵まれると函館や津軽半島が見られます。

風が強い中の探検となりましたが、遠くに北海道が見えたときは、さすが本州最北端! と思いました。「大間まぐろ」はもちろん、ウニや昆布など、他にもたくさんの海産物に恵まれています。お昼に食べたお刺身定食もおいしかったです。「陸(おか)マグロ」と呼ばれる大間牛も気になりました。